

— 病院とみなさまのかけ橋 —

ふれあい

CONTENTS

- 医師からのメッセージ…1
- 看護の現場から…2
- 医療技術ニュース…3
- 職場紹介コーナー…4
- 院内コンサート／病院長からみなさまへ5
- 遊びの広場／NEW FACE 6
- 情報ステーション…7
- ふれあい箱の回答／編集後記 8

皆さまはじめまして、本年4月から総合青山病院に赴任しました小森と申します。本院では4月から新たに3人の外科医が赴任し、パワーアップしました。3人とは、私小森と古



本多副部長

小森副院長

古澤部長

外科
副院長
小森 義之



外科がパワーアップしました。

澤医師、本多医師です。3人とも3月までは藤田保健衛生大学病院（豊明市）の消化器外科に属していましたが、総合青山病院からの依頼で3名同時に赴任しました。それぞれ、上部消化管（食道・胃）、肝胆脾、下部消化管（小腸・大腸）を専門としており、お腹（消化器系）の病気全般に対応できるようになりました。また大学病院での経験と知識を活かして、最新かつ最適の治療・診察を提供できると信じています。

我々外科では、おもに消化器系の病気および腹部の救急疾患を診ています。消化器系の病気では消化器内科の先生方と連携して、正確かつ迅速な診断をして、個々の患者さまに最も適した的確な治療法を選択して、治療していくことを思っています。また、最近では高齢者の方の手術が増えています。従って、手術も出血量を少なくかつ短時間に行い、患者さまの負担を減らすよう心掛けています。また手術後の管理も重要で、合併症を最小限にすべく努力していきます。

また、そけいヘルニア（脱腸）や虫垂炎（盲腸）、腹膜炎、腸閉塞などの救急疾患も積極的に対応したいと思います。最近では特に大腸がんが増加しています。ふだんからの検診も重要ですし、症状があれば早めに受診して相談してください。受診は消化器内科でも、我々外科でも構いません。早期発見が重要です。

我々外科では、患者さまそれぞれの病期・進行度などの病気に関する様々な情報を、患者さまや家族の方にわかりやすく説明し、理解・納得していただいたうえで、適切かつ安全な手術治療を行っていきます。また、高度進行癌や、手術後の再発症例に対しても、最新の抗がん剤治療なども積極的に取り入れていく方針です。また、他の施設での治療に関するセカンドオピニオンに関しては、常に最新の情報で対応していきます。お申し出ください。

看護の現場から。 護^ごの日^ひ場^じから。

vol.13

「日焼け」あまく見るとヤケドする!

手術・中央材料室 看護師長 坂野 晶子

基本編(応急手当)

紫外線から肌を守るためにメラニンのコートを一枚余分に着たどいつとなりやすいと思います。

紫外線の最も多い時期は?

真夏の8月ではなく6月～7月がピークで、少しずつ下がっていき12月～1月はピーク時の6分の1になります。3月頃からまた増えています。

紫外線の多い時間帯は?

午前10時から午後2時ころまでが最も多く、この4時間に1日の大半の紫外線が集中しています。

日常の紫外線対策は?

太陽光線の中の紫外線によって皮膚が刺激を受けたために起こる症状です。夏になると今までに一度や2度…?年に1回くらいは日焼けをしてしまって肌が赤くなり、ヒリヒリ、ピリピリ、なんて経験したことがありますよね。これをサンバーンといいます。サン(太陽)バーン(火傷)日焼けは簡単にいうと一種の軽い火傷と同じなのです。

サンバーンという炎症は紫外線の影響により真皮の血管を拡張・充血させるため、外から見ると赤く見えます。ひどい場合は水泡ができることもあります。また、サンバーンの炎症が治まった後、肌を守るために皮膚にバリアゾーンをつくろうとするメラニン色素の働きで黒くなります。

番外編(その他留意点)

冷やす

火傷をしたら一番に冷やすのとおなじこと。なるべく早いうちに濡れタオルや冷水シャワーなどで日焼けした部分を冷やし、火照りをとつてあげましょう。冷やすことにより、日焼けのダメージを最小限に抑え、痛みも和らげることができます。

水分補給

火照りが静まつたり、今度はたつぱりの水分補給です。日焼けした皮膚は、水分不足の乾燥かさかさ状態です。保湿性の高い化粧水などをたっぷりつけましょう。それでも乾燥する場合は、薄く、ワセリンなど油分で膜を張つて水分の蒸発を防ぎましょう。



*日焼けした肌は、とても敏感です。普段使っている化粧品でもトラブルが起こることがあります。水泡などができるひどい日焼けの場合は、冷やしてなるべく早く病院で治療を受けてください。

●日焼けすると(紫外線は体の免疫力を低下させる)体は疲労します。しっかり栄養と休息をとりましょう。

●日焼けしてしまい、日焼け後のケアを万全にしたからといって、肌は元に戻るわけではありません。紫外線による皮膚への障害は蓄積されています。若いからなどという安心も禁物。紫外線の影響は年を経てから出てきます。しみ・しわなどのように肌の老化を早める元です。できることなり、日焼けをしないのが一番です。日焼け止め・日傘・帽子・長袖など、しっかりと紫外線対策をして夏のレジャーに出かけください。

いよいよ夏本番です。熱中症対策は万全ですか？
昨年、緑のカーテンが話題となりましたが、節電により室内の気温が上がり、
クールビズとはいえ、どこにいても暑さと鬪わなくてはなりません。
屋外だけでなく、屋内でも熱中症対策に心がけましょう。

Vol. 12

医療技術ニュース



熱中症の予防には「脱水予防」と「暑さを避ける」こと

水分補給をし、脱水を予防することにより体温調節機能を維持することができ、身体で発生した熱を外に放熱することができます。

高齢者は屋内でも注意

高齢者が熱中症を起こしやすい原因として、脱水症に対する予備能力の低下、体温調節機能の低下があげられます。高齢者は、小児や成人より身体に占める水分量が少なく、のどの渴きを感じにくくなっています。このような人は要注意です。

- 夜間トイレに起きないよう水分摂取を控えている
- エアコンはあるが、使用を控えている
- 足が悪いので1階に居住し、防犯目的で窓を閉めている

甘いジュースやスポーツ飲料の摂りすぎは要注意

ジュースやスポーツ飲料には、糖分が多く含まれています。飲み続けると高血糖を引き起こします。高血糖になると、のどの渴きが増強し、大量に飲んでしまいます。高齢者は血糖コントロール機能が低下している為注意が必要です。また若年者に多いペットボトル症候群がこれに当たります。

熱中症を予防する方法

- こまめに水分補給（ガブ飲みは効果がありません）
- 喉が渴いたと思う前に水分補給
- ジュースやスポーツ飲料は糖分が多いので注意しましょう
- 部屋の風通しを良くする
- 暑い時は無理をせず、エアコンや扇風機を使用する

熱中症予防

栄養管理室
管理栄養士
澤村
衣里

経口補水液

経口補水液とは、水とは違い、電解質と少量の糖分が含まれています。水に比べ、体内への吸収が早いことが特徴です。最近ではドラッグストアでもよく見かけますが、簡単な経口補水液の作り方を紹介します。

こんなときに…

- 下痢、嘔吐、発熱を伴う脱水症状
- 高齢者の摂取不足による脱水状態
- 過度の発汗

作り方

水1ℓ
塩 3g
(小さじ 1/2)



砂糖 40g
(大さじ4 1/2)



まぜるだけ!

夏の暑さと上手に付き合い、夏を楽しみましょう！



職場紹介コーナー

VOL.14

医事課

医事課長 鈴木 亜紀

旧総合青山病院から新病院に移転し、3年半が過ぎました。この3年半は、私たち医事課職員にとって田まぐるしい期間でした。

医事課では、主に窓口業務と診療報酬請求業

務を行っていますが、新病院に移転してから、患者さまの来院数が大幅に増えました。また、患者さまの入院期間も短くなり、旧病院とは全く異なるた業務ペースとなり、当時は戸惑ったことを覚えています。どうしたら効率よく業務がこなせるのか、どうすれば患者さまの待ち時間が減らせるのか、と話し合いを繰り返してきました。最近では自動でお釣りが払

い出されるレジスターの導入を行いました。患者さまからの「ふれあい箱」に、「会計が遅い」とのご意見が寄せられています。まだまだ、診察終了後の会計に時間がかかるつているのが現状です。待ち時間の調査結果では、診察終了後の待ち時間は平均 15分となっていますが、長くお待ち頂く方でも、15分で会計できるように、さらに努力して参ります。

診療報酬請求業務と聞くと、よく分かりにくいくらい思いますが、医療費の計算のことです。診療報酬点数は、2年間に1回見直しがなされ、同じ医療行為を行っても、点数が下がったり、上がったりします。この4月から、新点数が導入されたのですが、詳しいことが分かるのは直前のため、3月は慌ただしく過ぎ去りました。また、今年度からは、当院でも、DPC制度が導入されたこともあり、特に大変でした。

DPC制度とは、入院患者さまの請求方法が、従来は治療内容により、保険料数で定められた料金を合計して医療費を計算していましたが、DPC制

度では病名ごとに決められた「1日当たりの定額の料金」を合計して医療費を計算します。患者さまへの請求に係わることですので、医事課主任を中心にお、毎月2、3回の勉強会を行い、知識向上に努めています。

最後になりましたが、私たち医事課職員は、患者さまに満足される行き届いたサービスが行えるよう日々努力して参ります。





6月16日(土)、ハワイアンバンド「マブアナ」の皆さんによる、ハワイアンミュージックの生演奏とフラダンスのコンサートが行われました。

沢山のお客様が集う中、THEハワイアンと云った曲や、昔なつかしい「あこがれのハワイ航路」、「見上げてごらん夜の星を」など、心に響く曲を演奏していただきました。また優雅な動きの中に激しさと美しさのあるフラを見ていると、ハワイの香気が漂って来る様でした。

ハワイアンのゆったりとした音楽とフラに多くの方が魅了され、心を癒されました。

広報委員会 永見 陽子



大昔ヒトの移動手段の基本は動物と同じように歩くことと走ることでした。やがて人は移動手段に馬や牛などを使役するようになり、車輪が発明されてから行動範囲が広がってきました。しかし、明治以前には旅をするには馬に乗るか、かごに乗るかありました。明治の文明開化以後に人力車が出来たころには、小説で読むと、車を呼ぶと言えば人力車を呼ぶ事でありました。日常生活ではつい最近40年前までは日本人はもっと歩いていました。人の日常の行動範囲もそんなものであります。しかしそのころから始まり、急激に進んだモータリゼーションとともに、車と言えば自動車の事をさすようになりました。今では当たり前のように考えられている自家用車が普及したのはそれほど古いことではありません。現代

は歩かなくなってしまいました。歩かなくなつたのはつい最近の事です。私が医者になつたころには糖尿病は現在ほどには多くの疾病ではありませんでしたが、歩く事が少なくなることに加えて、食事の量が多いので、肥満が増えました。肥満の合併症である脳卒中と心筋梗塞ががんとともに日本人の三大死因になりました。

それに伴い運動についての研究が盛んに行われて、歩く事の効用が分かつて、運動習慣の必要性が叫ばれて実践的な教育も行われた結果、ウォーキングをなさる方が非常に増えてきました。そのためのウォーキングシューズも販売されるようになってきました。朝、散歩をなさる方を大変多く見かけますが、散歩をなさっている方と出会う時に交わす挨拶はさわやかで気持ちの良いものです。

その様な現代人の健康管理を行う施設、「健診センター」を現在建築中で、9月には竣工し、10月には新しい陣容でオープンします。当院はその面でも地域の皆様の健康増進にお役に立ちたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

病院長 瀬川 昂生

あるく



人は歩かなくなつてしましました。歩かなくなつたのはつい最近の事です。私が医者になつたころには糖尿病は現在ほどには多くの疾病ではありませんでしたが、歩く事が少なくなることに加えて、食事の量が多いので、肥満が増えました。肥満の合併症である脳卒中と心筋梗塞ががんとともに日本人の三大死因になりました。

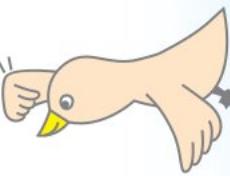
まちがいさがし

～岡山県 倉敷川沿い～

逆さまの写真から、4つの間違いをあててね！



!!!



●答えは8ページ目をご覧下さい。

遊
びの広場

NEW FACE



こもり よしゆき
小森 義之 副院長

医学博士
日本外科学会 指導医、専門医、認定医
日本消化器外科学会 指導医、専門医、認定医

平成24年4月より新たに3人の消化器外科医が赴任しました。これまでの経験を生かして、質の高い医療を皆様に提供できるようになりたいと考えています。どんなことでもご相談ください。

経歴

昭和59年 名古屋(現:藤田)保健衛生大学卒業
平成14年 藤田保健衛生大学 消化器外科 准教授
平成22年 藤田保健衛生大学 地域救急医療学 教授
平成24年4月 総合青山病院 副院長 着任

外科



ふるさわ こういち
古澤 浩一 部長

医学博士
日本外科学会 認定医、専門医
日本救急医学会 専門医

“患者さまの立場に立った医療”を行う様に心がけております。患者さまへの説明の際には、「自分の家族であれば…」ということを考えお話しする様にしています。

経歴

平成8年 藤田保健衛生大学医学部卒業
平成19年 大同病院 外科医長
平成20年 藤田保健衛生大学 胆・脾外科講師
平成24年4月 総合青山病院 外科部長 着任

外科



ほんだ かつゆき
本多 克行 副部長

医学博士
日本外科学会
日本消化器外科学会
日本腹部救急医学会

今まで在籍していた大学では、「メスを持った内科医」を目指し日々精進して参りました。「自分だったらどうしてほしいか。自分の家族だったらどうするか。」を基準として、診療診察を行っております。

経歴

平成13年 藤田保健衛生大学医学部卒業
平成16年 大田原赤十字病院 外科
平成18年 藤田保健衛生大学病院 下部消化管外科 助教授
平成24年4月 総合青山病院 外科副部長 着任

外科



いながき だいすけ
稻垣 大輔 医長

日本内科学会
日本感染症学会
日本プライマリ・ケア連合学会

地域の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。
よろしくお願ひいたします。

経歴

平成18年 東京大学医学部卒業
平成19年 東京大学医学部附属病院 研修医
平成21年 豊橋市民病院専攻医
平成24年4月 総合青山病院 内科医長 着任

内科



みやもと しげゆき
宮本 繁之 医長

日本整形外科学会
日本リウマチ学会

豊川、豊橋の地域医療に貢献したいと思っております。
よろしくお願い致します。

経歴

平成19年 北里大学医学部卒業
平成21年 浜松医科大学 整形外科
平成21年 富士宮市立病院
平成24年7月 総合青山病院 整形外科医長 着任

整形外科



こざき ひでお
小崎 英雄 医長

日本口腔外科学会

お口の健康を通じて患者さまの健康増進に貢献していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

経歴

平成19年 愛知学院大学歯学部卒業
平成20年 掛川市立総合病院
平成22年 豊田厚生病院
平成24年7月 総合青山病院 歯科口腔外科医長 着任

歯科口腔外科

情報ステーション

第22回

公開講座のお知らせ

気になる!!

テーマ 胃がん・大腸がん (お腹の病気について)

- 講師 総合青山病院 副院長(消化器外科)
小森 義之 医師
- 日時 平成24年8月4日(土)
午後1時30分~
- 場所 総合青山病院 5階 講義室
- お問い合わせ TEL 0533-73-3777 参加無料
(詳細は上記TEL又はインフォメーションまでお問い合わせ下さい。)



地元☆かわしんバンドコンサート

平成24年
日時 8月25日(土)
午後1時30分~(約50分)

場所 本館1階外来ホール
参加 自由(無料)

第16回



合唱オータムコンサート

平成24年
日時 10月20日(土)
午後1時30分~(約50分)

場所 本館1階外来ホール
参加 自由(無料)

第17回



「健診センター」オープンのお知らせ

(平成24年10月9日~)

健診センター センター長 鈴木 正臣

現在、本館2階にある健康管理センターでは受け入れ人数が限られています。そこでより多くの受け入れを可能にし、予防医療を充実させるため、病院南側に地上4階建の独立した「健診センター」を開設します。健康づくりには、病気の早期発見が欠かせません。最新の設備と豊かな経験を生かし、皆さまの健康増進に努めてまいります。

入院患者さま並びに来院者の皆さま方には、駐車場のスペースや工事騒音などご迷惑をお掛け致しますが、もうしばらくの間、ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

なお、ホームページ上でも健診センターの完

成予想図と進捗状況を掲載していますのでご参考ください。



【お問い合わせ】 健診センター直通 0533-73-3784



ふれあい箱の回答

たくさんのご意見ありがとうございます。

- 自販機にコーラを入れてほしい。

外来受診患者さま 女性

ご意見ありがとうございました。自販機に入れることはできませんが、売店にて販売を始めました。ぜひご利用ください。



- 巡回バスが復活し、近所の方々も喜んでいます。ただ、停車場所で伊奈駅東口を増やしてほしいです。以前は東口に停車していたのでとても不便です。

外来受診患者さま 男性ほか

ご意見頂きました。残念ながら、東口は停車スペースがありません。本来ならば当初から西口側へ停車すべきでしたが、道路が狭く、以前の大型バスでは乗り入れができないことから、やむを得ず東口へ停車しております。しかし、現状の巡回バスは小型で西口に駐停車することができます。近隣の方への影響と利用者さまの安全を考え西口側へ停車しております。ご不便をお掛けしますが、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

回答

お褒めの言葉
温かいお言葉をありがとうございました。今後も、皆さまに安心していただけ
る医療を目指していきます。

短期の入院でしたが、優しい看護に安心しました。親切にして下さり、
ありがとうございました。

入院患者さま・女性

新聞で総合青山病院がインプラントをやると知り決めていました。説明
を受けて不安なく手術を受けることができました。強い固定力で固いも
のや食事がおいしく食べられるようになり、毎日うれしく生活していま
す。ありがとうございました。

外来受診患者さま・女性

遊びの広場の解答



編集後記



そろそろ梅雨も明け、夏本番も間近です。海へ山へと良い季節になりますが、熱中症対策はしっかり行って下さい。昨年の夏に熱中症で救急搬送された人は全国で約4万6千人、この内85%が高齢者および成人で、意外にも家の中で熱中症になる人も多いそうです。今年も節電を心がけなくてはなりませんが、過度な節電ではなく、エアコンと扇風機を併用するなど自分に合う節電をして下さい。外出時には日傘や帽子の使用をお忘れなく。こまめな水分・塩分補給を行うことも必要です。また、体調が悪い場合は早めの受診をおすすめします。暑さに負けず楽しい夏をお過ごし下さい。今後とも広報誌「ふれあい」をよろしくお願いします。